

スクールトピックス

希望を胸に 入学・入園

町内の小・中・高校やこども園では、4月6日と9日に入学式・入園式が行われ、新入生たちが希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。



希望を胸に入学式に出席する新入生(猪苗代中学校)

希望を胸に学びやの門をくぐる

町内3中学校の入学式は4月6日に行われ、新入生110人が希望を胸に新たな学びやの門をくぐりました。

84人が入学した猪苗代中学校では、武田光弘校長が「本校は、野口英世博士の遺訓である『目的、正直、忍耐』を教育目標に掲げています。目的、目標をしっかり持ち、日々努力してください」と式辞。新入生を代表し、歌川千慧さんが「これからの中学校3年間で、互いに励まし合いながら充実した中学校生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。

入学の喜びかみしめ

町内6小学校の入学式は4月6日に行われ、1年生105人が小学校での新生活をスタートさせました。

このうち12人が入学した長瀬小学校では、吉田英俊校長が「友だちと仲良く元気に登校しましょう」と式辞。児童一人一人の名前が呼ばれた後、吉田校長が新入生代表の影山太一さんに教科書を手渡しました。

在校生を代表して2年生の児童が「これから一緒に仲良くしましょう。楽しく勉強しましょう」と歓迎の言葉を述べました。



緊張した面持ちで入学式に臨む新入学児童(長瀬小学校)

こども園でみんなと楽しく

ひまわりこども園とさくらこども園の入園式は4月9日に行われ、新入園児たちが楽しい園生活をスタートさせました。

さくらこども園では、乳児部と幼児部の合わせて35人が入園しました。式では、新入園児たちが保護者や来賓に拍手で迎えられ入場。子どもたちは、自分の名前が呼ばれると大きな声で返事をしました。渡部真理子園長が「皆さんは今日からさくらこども園の園児です。先生のお話をよく聞いて、毎日元気にこども園に来てください」と式辞を述べました。



記念撮影する新入園児ら(さくらこども園)

期待を胸に新たな一歩

猪苗代高校の入学式は4月9日に行われ、普通科22人、観光ビジネス科13人の合わせて35人が期待を胸に新たな一歩を踏み出しました。

式では、佐藤京治校長が全員の入学を許可し「高校生活の3年間で多くの経験を積んでほしい。最善の工夫と最大の努力で己の道を切り開いてください」と式辞。新入生を代表し、普通科の吉田睦さんが「自立した人間を目指し、日々努力します」と誓いの言葉を述べました。



期待を胸に式に臨む新入生(猪苗代高校)

笑顔でこんにちは



お兄ちゃんの耕平さん(左)、ママと一緒に「ハイ、チーズ」

カレーライスが大好きな淳司くん。家族みんなの愛情を受けて、淳司くんはすくすくと成長中です。

渡邊 淳司 くん

平成27年3月生まれ
～中町
おさむ 修さん・三起子さんご夫妻の次男

4月からひまわりこども園に入園した淳司くん。こども園での集団生活にも少しずつ慣れ、毎日元気にこども園に通っています。

お兄ちゃんの耕平さん(小学校3年)は自動車が好きで、淳司くんも自動車に興味をもっているんだとか。「鍋のふたをハンドル代わりにして、お兄ちゃんとレースごっこをして遊んでいます」とママの三起子さんは笑顔で話します。

3月に3歳の誕生日を迎え、たくましさが増してきた淳司くん。天気の良い日は家の外を元気に走り回っています。

パパの修さんは「二人とも我が家にとって希望の子どもだったので元気に育ってほしいです。将来は、大切な人を守る人になってほしいです」と話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62)2111

地域おこし協力隊通信



國分 健一郎さん

「出張なんでも鑑定団 in 猪苗代」にご参加ください

町商工観光課で移住定住の仕事を担当している町地域おこし協力隊の國分健一郎です。私は、交流人口を増やすため、さまざまな企画を展開しています。8月12日に学びいなど開催する「出張なんでも鑑定団 in 猪苗代」もその一つです。

今回は、テレビ東京から町民の皆さんへ三つのメッセージをお伝えします。

①出張鑑定は100人以上から鑑定依頼がないと開催されません。②すごいお宝とエピソードをお持ちの人は、出張鑑定の飛躍として、東京でのスタジオリポートとなります。③観覧に当選された人は、会場で何から何までこなすアシスタントにも注目してみてください。

ちなみに私は、猪苗代湖で拾ったただの石で応募します。何を鑑定依頼しようかという目線で生活していると、日常の景色が全く違って見えるのがとても面白いのです。

8月12日、会場の学びいなお会いしましょう。

▼問い合わせ先
猪苗代観光協会
☎(62)2048